

# 宮城大学 後援会報

## Vol.43

発行  
平成26年7月31日

発行者  
〒981-3298  
宮城県大和町学苑1-1  
宮城大学後援会  
TEL022(377)8381

編集  
宮城大学後援会事務局

### 主催事業「MYUサポーターズデー」

## 大学教育に触れ 教員との交流深める

5月24日(土)と31日(土)、大和、太白両キャンパスで、主催事業「MYUサポーターズデー」を開催しました。

サポーターズデーは、第一部と第二部のプログラムで構成し、第一部の前後にキャンパスツアー(学内施設の案内)も行いました。両日合わせて200人近い会員と教職員約100人が集い、大学での教育に触れつつ、会員同士や会員と教職員の交流を深める貴重な機会となりました。



看護学部意見交換会

大学を理解していただくとともに、会員の意見を大学の教育事業や後援会の助成事業等に反映させていくことなどを目的に開催しているものです。そのため、第二部の懇談会は、キャンパス内のカフェテラスを会場に、ティーパーティーの形式で、会員と教職員が自由に意見交換できる場として設定しています。



和やかに歓談する参加者  
=大和キャンパスカフェテリア懇談会



模擬講義を聴講する会員=太白キャンパス多目的室

第一部は、学部別に開催し、教員による模擬講義に続き学部紹介、就職支援、学生生活に関する説明・質疑等を行い、キャンパスツアーでは、案内役の学生、教員から説明を受けながら講義室や実習施設などをめぐり歩きました。また、太白キャンパスでは今回初の試みとして、希望する会員と教員による個別相談会も行ったところです。今年で5回目となるこの事業は、大学との共催で、

品物の試食・販売なども行ってきましたが、今年は大学生協のご厚意により、大和キャンパスでも太白・坪沼農場のリンゴで作ったジュースの試飲と販売が行われ、参加者の評判は上々でした。毎年、この事業の参加者アンケートでは好評価をいただいておりますが、今後も内容の充実に努めてまいります。会員皆様の参加をお待ちしております。

(後援会会計書記 八島英明)



温室見学=太白キャンパスツアー



坪沼農場産リンゴジュース

### 宮城大学の取り組み

## 初開催、春のオープンキャンパス 大学の講義を公開

宮城大学オープンキャンパス2014の第一弾として、6月9日(月)から13日(金)まで春のオープンキャンパス「講義開放Week」を大和・太白キャンパスで開催しました。今回は、大学の講義の様子を知りたいという感想などが多く寄せられていることから、これまでの学部紹介や入試相談のほかに、今年初めて大学の講義を公開し見学できるようにしたものです。

「講義開放Week」期間中は、あいにくの雨模様の天気でしたが、両キャンパスで合わせて約400人の高校生・保護者等に参加していただき、高校生は大学の講義に戸惑うことなく真剣に見学している様子が見られました。参加者の皆さんから、普段の宮城大学の様子を直に体験することができとても参考になったとの感想をいただきました。

(学務課 旗野一浩)

### 見学者で賑わったキャンパス



※オープンキャンパス2014開催予定

#### 夏のオープンキャンパス

大和キャンパス：7/27(日)、太白キャンパス：7/20(日)

#### 秋のオープンキャンパス(大学祭と併催)

大和キャンパス：10/12(日)、太白キャンパス：10/19(日)

### 記事一覧

2面 ● 会長・学長あいさつ、事業計画・報告、予算・決算  
3面 ● H26年度入学式、H26入学者選抜試験実施状況、後援会役員

4面 ● 宮城大生テレビ出演、医療研究セミナー、H25年度卒業式  
5面 ● コラム、H25年度卒業生進路状況  
6面 ● スポット サークル・「絆」

7面 ● H26年度年間行事予定、新入生交流会、主催事業「講演会」、大学祭  
8面 ● 「教員からの一言」、学生相談室、学長表彰

## 平成26年度後援会総会開く 会長に中村美奈氏を再選

平成26年度宮城大学後援会総会が4月3日、東京エレクトロンホール宮城で行われ、会長に中村美奈氏が再選されました。



学生と大学への  
必要な支援に努力  
後援会会長 中村 美奈

日頃、後援会の運営にご支援とご協力をいただき、大変感謝申し上げます。  
本会は、おかげさまでもちまして、設立から17年目を迎えました。平成26年度総会では、事業計画・予算案等のご承認をいただき、今年度の事業がスタートしたところです。微力ではございますが、会長職2期目を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。  
昨年度は、個々の会員が大学のサポーターであるとの考えから、主催事業「保護者の集い」の名称を「MYUサポーターズデイ」に代えて開催したほか、大学の新しい行事「新入生交流会」の費用に助成するなど、教育事業等の変化にも対応した支援を行ってまいりました。  
宮城大学は今、西垣克学長のご指導のもと、人としての教養を重要視し、地域・社会ニーズに貢献できる人材の育成に力を注いでいます。学生の親でもある私も会員は、成長した子供たちの心身の変化に敏感になり、手は離れても目を離さず、学生と大学への必要な支援に努めてまいりたいものです。会員の皆様のさらなるご支援をよろしくお願いたします。

## 人間力の向上目指す 教養教育の確立

学長 西垣 克



でございますので、日常的に大学を訪ねいただき、一緒に学習を共有していただければと思います。  
新たな教養教育の確立を担うのは、「人間形成・鍛錬センター」と位置付けております。このセンターでは、学生が自由に弓道を修養できる環境を整備し、人生の目標をしっかりと見据えて、その的を射ていく鍛錬を実施したいと考えています。将来遭遇するいかなる社会環境に対しても、持てる知力、体力、気力などの人間力を振り絞って立ち向かい、己の人生を切り開いていく人間に成長してもらいたいのです。今後、両キャンパスに弓道場を建築することを計画しておりますので、その際は、後援会として更なるご支援をいただければ幸いに存じます。

# 初の学外開催 一堂に会し盛大に

## 平成26年度宮城大学入学式



代表で抱負を述べるデザイン情報学科 坂本依真里さん

4月3日(木)、平成26年度宮城大学入学式が東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館)を会場に行われました。学外の施設で入学式を行うのは、今回が初めてとなります。  
今年度の入学生は、看護学部102人、事業構想学部208人、食産業学部140人の学部生450人と大学院生52人の計502人です。当日は教員全員が式に出席し、参加したご家族の皆様と全員一緒に会場で、晴れて宮城大生に仲間入りした入学生を祝福しました。  
西垣克学長は、式辞の中で「地域を深く認識できる『東北学』というよ

うなものを読んでほしい」とことや、「表層的な知識や流言飛語に惑わされることなく、しっかりとした自我を持ち、多様で混沌とした時代を生きて抜いていく秘訣を養ってほしい」と述べられるとともに、宮城大学で共に学ぶ新しい仲間を全学を挙げて歓迎するとお祝いの言葉を述べられました。  
また、ご来賓の方々を代表して村井嘉浩宮城県知事、安藤俊威宮城県議会議長からご祝辞をいただいたほか、テンブル大学ジャパンキャンパスのストロナク学長から「皆さんの学業、人生への幸運をお祈りしています」と英語によりご祝辞をいただきました。  
入学生を代表して、事業構想学部デザイン情報学科 坂本依真里さんは、「自分たちが思い描いている夢をより具体的なものにし、実現するた



東京エレクトロンホール宮城 大ホール

めに4年間を有効に使いたい」との抱負と、大学での学びへの期待が語られました。(後援会会計書記 八島英明)



### 平成26年度 宮城大学入学者選抜試験実施状況(編入学を含む)

学部・学科・(種別)	募集人員	実質競争倍率	入学者数	入学者詳細			
				性別		出身地	
				男	女	県内	県外
看護 看護学科	100	3.4	102	10	92	61	41
事業 事業計画学科	100	2.6	105	52	53	77	28
	デザイン情報学科	100	2.8	103	37	66	48
食産 ファームビジネス	42	3.7	48	12	36	19	29
	フードビジネス	52	3.7	56	15	41	33
	環境システム	31	4.1	36	22	14	20
合計	425	3.2	450	148	302	251	199

※出身地は、卒業高校等所在地で分類(大検は県外に分類)

### 平成26年度 宮城大学大学院入学者選抜試験実施状況

学部・学科	募集人員	実質競争倍率	入学者数	入学者詳細			
				性別		出身地	
				男性	女性	県内	県外
看護学研究科博士前期	10	1.5	15(2)	0	15	6	9
看護学研究科博士後期	3	2.0	1(1)	0	1	0	1
事業構想学研究科博士前期	20	1.1	19(14)	15	4	15	4
事業構想学研究科博士後期	3	2.7	3(0)	2	1	0	3
食産業学研究科博士前期	13	1.1	10(9)	6	4	10	0
食産業学研究科博士後期	3	1.0	4(1)	3	1	2	2
合計	52	1.3	52(27)	26	26	33	19

※( )内の数字は宮城大学からの進学者



役職名	氏名(敬称略)
会長	中村 美奈
副会長	角田 秀晴
理事	青木 成徳
	伊東 淑恵
	遠藤 明美
	沖野 佳秀
	木口 幸雄
	齋藤 浩美
	下山 晴朗
	白鳥 克美
	高橋 明子
	千葉 晶子
	松澤 晶子
	村上 晃淳
	和田 達雄
	阿部 孝一
	佐藤 和利
	千葉 清純

平成26年度  
後援会役員  
1年間どうぞよろしくお願  
います。

### 平成26年度事業計画

	内容
総会	4月3日
理事会	年6回
特別委員会	学生代表との意見交換会2回(キャンパス毎) 会長副会長会議1回
各種助成	学生会(執行部、新入生歓迎会、出版、サークル、大学祭、ガーデンキャンパス) 資格取得奨励金支給 体育・文化活動に対する奨励金支給 進路対策事業支援 留学生住宅総合補償金一部助成
支援事業	新入生へ記念品(校章ピンバッジ)配布[新入生交流会]一部費用助成 卒業生(学部生)へ記念品配布
入学記念事業	大学へ記念品贈呈 卒業生(学部生)へ記念品贈呈
卒業記念事業	卒業生(学部生)へ記念品贈呈 卒業生(学部生)へ記念品贈呈
主催事業	MYUサポーターズデイ 講演会
会報発行	第43・44号

### 平成25年度事業報告

	内容
総会	4月3日
理事会	年7回(通常6、臨時1) 会長副会長会議3回
特別委員会	学生代表との意見交換会2回(各キャンパス毎) サークル助成検討委員会4回
各種助成	学生会(執行部、新入生歓迎会、出版、サークル(38団体)、大学祭、ガーデンキャンパス) 資格取得奨励金支給 第1回、第2回宮城大学事業構想学部・食産業学部合同企業説明会助成 看護国家試験対策費用助成 事業構想学部・食産業学部 R-CAP(自己分析等診断)実施費用助成 [新入生交流会]一部費用助成 留学生住宅総合補償金一部助成
支援事業	新入生へ記念品(校章ピンバッジ)配布 卒業生(学部生)へ記念品(訂正印付き印鑑)配布
入学記念事業	大学へ記念品贈呈 卒業生(学部生)へ記念品贈呈
卒業記念事業	卒業生(学部生)へ記念品贈呈 卒業生(学部生)へ記念品贈呈
主催事業	MYUサポーターズデイ(各キャンパス毎開催) 白鶴洋一氏講演会
会報発行	第41・42号

### 平成26年度一般会計予算

項目	予算額	備考
会費	17,960,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	0	
収入計	17,960,000	
寄付金	0	
繰越金	4,480,951	
他会計繰入金	0	
収入計	22,440,951	
事務費	2,340,000	人件費、通信費等
会議費	400,000	理事会・特別委員会経費
事業費	14,320,000	サークル助成等
支出計	17,060,000	
入学記念事業費	1,056,000	入学記念品(校章バッジ) 新入生交流会費用一部助成
卒業記念積立金	1,540,000	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,500,000	
予備費	278,951	
支出計	22,440,951	

### 平成25年度一般会計決算

項目	決算額	備考
会費	18,840,000	新入生・編入生・終身会員
雑収入	5,475	
収入計	18,845,475	
寄付金	0	
繰越金	3,948,528	
他会計繰入金	420,000	卒業記念事業積立金より
収入計	23,214,003	
事務費	2,129,778	人件費、通信費等
会議費	387,054	理事会費用弁償費等
事業費	11,091,460	大学祭、サークル助成等
支出計	13,608,292	
入学記念事業費	809,760	校章ピンバッジ配布 新入生交流会費用一部助成
卒業記念積立金	2,315,000	卒業生記念品
記念事業等積立金	2,000,000	
予備費	0	
支出計	18,733,052	

### 平成26年度特別会計予算(卒業記念事業積立金)

項目	予算額	備考
積立金	1,540,000	入学生440人×3,500円
繰越金	7,423,244	
収入計	8,963,244	
事業費	2,270,000	大学、学生への記念品
卒業記念事業積立金	6,693,244	
一般会計繰出金	0	
予備費	0	
支出計	8,963,244	

### (記念事業等積立金)

項目	予算額	備考
積立金	2,500,000	
繰越金	6,876,868	
収入計	9,376,868	
事業費	0	
卒業記念事業等積立金	9,376,868	
予備費	0	
支出計	9,376,868	

### 平成25年度特別会計決算(卒業記念事業積立金)

項目	決算額	備考
積立金	2,315,000	入学生463人×5,000円
繰越金	7,690,284	
収入計	10,005,284	
事業費	2,162,040	大学への記念品、 学生への記念品
卒業記念事業積立金	7,423,244	
一般会計繰出し金	420,000	新入生交流会費用一部助成
支出計	10,005,284	

### (記念事業等積立金)

項目	決算額	備考
積立金	2,000,000	
雑収入	0	
収入計	2,000,000	
事業費	1,872,533	15年のあゆみ 「息吹II」作成費
記念事業等積立金	6,876,868	
支出計	8,749,401	

# 「食」に関わる覚悟を学ぶ

食産業学部ファームビジネス学科2年 谷口智紀

NHKのエテレで放送している「東北発 ☆未来塾」の5月の番組「食のチカラ」に参加する機会がありましたので、ご紹介いたします。

今回の未来塾の講師は、山形県の庄内地域で地元食にこだわったレストラン「アル・ケッチャーノ」のオーナーシェフ、奥田政行さんでした。奥田さんの「食」に対する想い、哲学を余すことなく教えていただき、撮影中は



一緒に番組に参加した塾生と(谷口さん中央)

感動の連続だったことを覚えています。奥田さんは食材を料理する前に必ず農家の元へと訪れ、農家のその生産物へのこだわり、生産地の気候・環境・自然まで皿の上で再現できるように徹底的に調べ上げます。その料理へのスタンスはまさに超一流でした。そのような奥田さんの料理への姿勢から感じたものはどれも素晴らしいものでした。

奥田さんから頂いた言葉の中で特に心に強く残っている言葉があります。それは、「命の炎を燃やせです。この言葉には奥田さんの料理として人生に対する哲学が凝縮されているように私は感じました。」自分が生きる道

として職業を選んだ瞬間、そこで人は腹を括って自分の想いを具体化するために修行をしなければならない

と奥田さんは続けておっしゃいました。

私はいま食産業学の学生として「食」に関わるものを様々な面で学んでいますが、いくら大学で学んでも心の中ではほんやりとしたものしか見えませんでした。しかし、奥田さんにお会いして、そのほんやりとした想いは鮮明な輪郭を描き、私の将来へのビジョンとして浮かび上がりました。それは、必ず「食」に関わる職に就きたいというものです。そして、職に就き妥協が許されない環境に身を置くとき、私は奥田さんから学んだプロとしての姿勢を忘れずに学び続けたいと思います。



撮影終了後、講師の奥田さん(左)と記念のツーショット

## 3・4年生対象に医療機関研究セミナー

看護学部「医療機関研究セミナー」を、6月11日(水)、本学体育館で開催しました。県内外の48医療機関においていただき、3・4年生190人が参加しました。

学生は、参加した医療機関について、事前に医療機関プロフィールやホームページ等を参考に研究して臨み、説明後の質疑応答では、入職後の教育体制等をメモを取りながら熱心に質問していました。

このセミナーには、医療機関に就職した多くの本学OB・OGも参加しており、看護職としての成長ぶりに、学生のみならず教員も大変刺激を受けています。



医療機関ごとのブースに仕切られた会場＝大和キャンパス体育館

4年生はこれから就職活動・国家試験と忙しい日々が続きますが、全ての学生が希望の職に就けるよう、教職員が一丸となって支援してまいります。(学務課 萩野俊輔)



医療機関の説明を聞く学生

た。そして研究室の木のテーブルを囲んで様々な議論を重ねて始めた活動が「A Book for Our Future. 311」という南三陸町戸倉長清水の集落を支援する活動です。現地を訪ね、自身の目で見て感じたことへの真摯な応答として、被災地での地域社会の再生を地元の人たちと共に考え、一つずつ前に進めることから始めました。

その年の6月に長清水集落で開催したワークショップの際、晴海波という日本古来の図柄を用いたてぬぐいを作り、皆で汗をぬぐって被災地の復興に取り組もうという一人の学生の提案が注目され、様々なご縁もあってそれを実現することができましたが、こうしたプロジェクトが多くの連鎖反応を興して、養殖漁業の拠点となる浜の番屋の再建、集会所の建設など、現在でも様々な活動に取り組んでいます。



「ながしずてぬぐい」の図案を研究室のテーブルで検討する学生たち。

(なかつ)	せんひこ)建築家	宮城大学准教授
1965年	東京生まれ	
1990年	東京藝術大学美術学部建築科卒業	
1993年	コロンビア大学大学院建築修士課程修了	
1994年	東京藝術大学美術学部建築科常勤助手	
1997年	京都造形美術大学通信教育部専任講師	
2000年	京都造形美術大学芸術学部助教	
2003年	新建築社に在籍 「新建築」誌、「a+u」誌副編集長	
2005年	東京藝術大学大学院博士課程満期退学	
2006年	宮城大学事業構想学部准教授	



## コラム column デザインを志す学生とともに

事業構想学部デザイン情報学科准教授 中田千彦

「テーブルに載せ、前に進める。」学部での学生生活の後半、この言葉を研究テーマとして掲げ、学生達はそれぞれ研究室に配属されて卒業研究等に取り組みます。研究室の扉はいつも開かれていて、部屋の中をのぞくと大きな木の天板が目飛び込んできます。学生達はこの木製のテーブルを囲み、個人がそれぞれ関心のある話題についてプレゼンテーションし、全員でディスカッションをするというのが「ゼミ」のスタイルになっています。ささやかな話題でも、びっくりするようなテーマでも、まずはこのテーブルに載せ、皆との意見交換を重ねて一歩一歩前に進める。個人の研究活動を展開していくための大切な作法となっています。

2011年3月の東日本大震災の発災から、デザインを考え作っていくための個人の研究活動、そして研究室としての活動においても、私たちは重大な意識の変革を迫られました。5月に大学が始業し、混沌とした事態の中でこれから何をすべきか、当時の学生達とともに真剣に考える必要がありました。



2012年3月に建設された「ながしず番屋」。地元の人達と建物を完成させることで地域の活力になる拠点づくりが実現しました。

### 看護学部

**看護学科**

●主な就職先  
東北大学病院 東北薬科大学病院 東北公済病院 仙台厚生病院 JCHO仙台病院 宮城県立病院機構 宮城県立こども病院 大崎市民病院 坂総合病院 仙台市立病院 仙台オープン病院 仙台西多賀病院 石巻赤十字病院 NTT東日本東北病院 虎ノ門病院 川崎市病院局 ライフ・エクステンション研究所付属永寿総合病院 横浜市立市民病院 山形済生病院 武蔵野赤十字病院 扶桑薬品工業(株) 弘前大学医学部附属病院 浜松医科大学医学部附属病院 日本赤十字社医療センター 日本医科大学付属病院 栃木県立病院 東京臨海病院 東京大学医学部附属病院 東京医科大学八王子医療センター 東海大学医学部附属病院 横浜市 宮城県 巨理町 春日部市

●主な進学先  
宮城大学大学院

### 事業構想学部

**事業計画学科**

●主な就職先  
宮城県 仙台市 大崎市 (株)七十七銀行 (株)仙台銀行 (株)三井住友銀行 (株)りそな銀行 東日本旅客鉄道(株) 宮城県商工会連合会 (株)日立ソリューションズ (株)メガネトップ (独)労働者健康福祉機構 J R東日本東北総合サービス(株) (株)日立ソリューションズ東日本 あいおいニッセイ同和損害保険(株) (株)永大ハウス工業 現代自動車ジャパン(株) コニカミノルタビジネスソリューションズ(株) スズキ(株) スターツコーポレーション(株) セリア新薬工業(株) 全国労働者共済生活協同組合連合会 仙台厚生病院 第一三共ヘルスケア(株) 田辺三菱製薬(株) 東北インフォメーション・システムズ(株) 富谷町 日本銀行 仙台支店 野村證券(株) 錦城正大法律事務所 富士フィルムメディアカル(株) 三菱UFJインフォメーションテクノロジ(株) ライオン(株) (株)DNP東北 (株)河北新報社 イオンリテール(株) 東日本電信電話(株) エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ(株)

●主な進学先(大学案内掲載データ)  
宮城大学大学院 東北大学大学院 仙台子ども専門学校

**デザイン情報学科**

●主な就職先  
◆デザイン情報コース カメイ(株) 凸版印刷(株) 六三印刷(株) 宮城県商工会連合会 山形おきたま農業協同組合 日新火災海上保険(株) (株)河北アド・センター (株)日立情報通信エンジニアリング  
◆空間デザインコース いわき市 スターツコーポレーション(株) 住友林業ホームテック(株) セキスイハイム東北(株) 登米市 丸紅コミュニティ(株) (株)長谷工コーポレーション (株)アリスホテル  
◆情報システムコース 新日鉄住金ソリューションズ(株) テクノ・マインド(株) 東日本電信電話(株) (株)DNP情報システム (株)NTTデータ東北 (株)サイエンティア 三井住友海上火災保険(株) (株)野村総合研究所

●主な進学先  
宮城大学大学院 東北大学大学院 慶應義塾大学大学院 情報科学専門学校 宮城大学大学院 東北大学大学院 仙台子ども専門学校

### 食産業学部

**ファームビジネス学科**

●主な就職先  
農林水産省 宮城県 三井食品(株) カメイ(株) 仙台コカ・コーラボトリング(株) 越後製菓(株) 宮城県信用保証協会 イオンスーパーセンター(株) (株)ヨークベニマル (株)青木商店 JA全農北日本くみあい飼料(株) (株)竹鶏ファーム 多賀城市 全国畜産農業協同組合連合会 仙台農業協同組合 いしのみき農業協同組合

●主な進学先  
宮城大学大学院 東北大学大学院 筑波大学大学院

**フードビジネス学科**

●主な就職先  
味の素ゼネラルフーズ(株) 伊藤忠食品(株) (株)日本アグネス 全国農業協同組合連合会宮城県本部 井ヶ田製茶(株) (株)ロイズコンファクト 白鶴酒造(株) 東北国分(株) J R東日本東北総合サービス(株) (株)藤崎 不二製油(株) 伊藤ハムデiyリー(株) 東北労働金庫 宮城県警 フクシマフーズ(株)

●主な進学先  
○主な進学先  
宮城大学大学院

**環境システム学科**

●主な就職先  
農林水産省 東北農政局 東北地方整備局 (株)七十七銀行 大東建託(株) 宮城県 東京都 カメイ(株) 仙建工業(株) ホーマック(株)

●主な進学先  
宮城大学大学院 東北大学大学院 横浜国立大学大学院

## 平成25年度卒業者の進路状況

学部	学科	コース	平成25年度卒業者			就職			未就職			進学			その他(自営等)		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
看護学部	看護学科		8	79	87	8	77	85	0	0	0	0	1	1	0	1	1
事業構想学部	事業計画学科		37	66	103	29	61	90	1	3	4	4	0	4	3	2	5
		情報システム	16	4	20	11	3	14	1	1	2	4	0	4	0	0	0
		空間デザイン	10	18	28	4	13	17	0	0	0	6	3	9	0	2	2
		デザイン情報	15	31	46	14	29	43	0	1	1	1	1	2	0	0	0
	学科小計	41	53	94	29	45	74	1	2	3	11	4	15	0	2	2	
学部小計			78	119	197	58	106	164	2	5	7	15	4	19	3	4	7
食産業学部	ファームビジネス学科		19	27	46	17	23	40	0	0	0	1	3	4	1	1	2
		フードビジネス学科	14	43	57	9	39	48	0	0	0	5	3	8	0	1	1
	環境システム学科	22	11	33	18	10	28	0	0	0	4	1	5	0	0	0	
	学部小計	55	81	136	44	72	116	0	0	0	10	7	17	1	2	3	
全体計			141	279	420	110	255	365	2	5	7	25	12	37	4	7	11

## 平成25年度卒業式 459人、学び舎を巣立つ

平成25年度宮城大学卒業式が、3月19日、大和キャンパス講堂で行われました。今年卒業を迎えたのは、学部生419人、大学院生40人の合わせて459人です。卒業生を代表して事業構想学部の今野慎也さんが、「これからも、何事に対しても積極的に挑む精神を育んでいきます」と社会人となる決意を述べました。式後は、恒例となった中央階段での記念撮影が行われ、参加者の記憶に刻まれました。



# H26MYU キャンパスカレンダー

4月	
1日(火)	春季休業(～7日)
3日(木)	入学式・後援会総会(県民会館)
8日(火)	前期授業開始
5月	
1日(木)	開学記念日(休業日) 新入生交流会(～5/2)
24日(土)	後援会・大学共催事業 「MYUサポーターズデイ」(大和)
31日(土)	後援会、大学共催事業 「MYUサポーターズデイ」(太白)
6月	
2日(月)	宮城認定看護師スクール入学式
9日(月)	春のオープンキャンパス (大和・太白)(～6/13)
28日(土)	入試日(大学院 大和、食産編入 太白)
7月	
20日(日)	夏のオープンキャンパス(太白)
27日(日)	夏のオープンキャンパス(大和)
8月	
3日(土)	アカデミックインターンシップ (～21日)
6日(水)	夏季休業開始(～9/28)
9日(土)	入試日(大学院 太白)
20日(水)	入試日(AO 大和)
9月	
12日(金)	入試日(大学院・看護編入 大和)
22日(月)	入試日(AO 大和)
23日(火)	入試日(大学院 大和)
29日(月)	後期授業開始
10月	
12日(日)	大学祭(～13日 大和) 後援会主催事業 「大江健三郎氏講演会」 秋のオープンキャンパス(大和)
16日(木)	入試日(AO 大和)
18日(土)	大学祭(～19日 太白) 秋のオープンキャンパス(太白)
11月	
22日(土)	入試日(特別選抜 大和・太白)
12月	
12日(金)	宮城認定看護師スクール修了式
13日(土)	入試日(社会人・留学生 大和・太白)
25日(木)	冬季休業開始(～1/7)
H27年1月	
17日(土)	センター試験(～18日 大和)
2月	
7日(土)	入試日(地域推薦・大学院 大和・太白)
25日(水)	入試日(一般選抜前期 大和・太白)
3月	
12日(木)	入試日(一般選抜後期 大和・太白)
19日(木)	卒業式・学位授与式



ビプリオバトル準決勝の様子

1日目は、卒業生との交流や、自分が面白いと思った本を紹介し合う競技型書評会ビプリオバトル予選を行い、続く2日目は、ビプリオバトル準決勝を行った後、みやぎ蔵王えぼし高原を活用したフィールド



大自然に囲まれ全員集合



みやぎ蔵王えぼし高原でのフィールドワーク

宮城大学では、5月1日から1泊で「新入生交流会」を実施しました。この取り組みは、新入生が充実した学生生活を送れるよう、新入生同士、先輩、教職員と良好な関係を築き、大和・太白両キャンパスの一体感を養うことを目的として、昨年より実施しているものです。新入生、教職員、在学生618人が参加し、蔵王町内を中心に活動しました。

## 新入生交流会 蔵王合宿で一体感

ワークを通して交流を深めました。閉会式では、夏のオープンキャンパスで行うビプリオバトル決勝に進出する10人を発表し、最後に記念として参加者全員の集合写真を撮影しました。

参加した新入生からは、「楽しかった」、「来年度はサポーター役として参加したい」等の声が聞かれるなど、充実した2日間を過ごしたようです。この活動をきっかけに、学生の交流の輪を広げ宮城大生としての連帯感が深まるよう、教職員でサポーターしてまいります。(学務課 萩野俊輔)

# スポット サークル

宮城大学には大和・太白両キャンパス合わせておよそ70のサークルが活動しています。今回は「弓道サークル」と「劇団おにぎり」の2サークルにスポットを当ててご紹介します。

## 応援よろしくお祈いします！

### 弓道サークル(大和)

私たち弓道サークルは、平成24年に創設のために動き始め、今年4月からやっと本格的な活動を開始した新しいサークルです。部員数は現在17人ほどで、弓道歴6年のベテランから弓に触るのも初めてな初心者まで、みんなで楽しく活動しています。今年度は東北学生弓道連盟への加盟をはじめ、地域の大会や他大学との練習試合も予定しており、徐々に活動の幅を広げようとしているところです！

大学に弓道場がないため、練習場所を確保するのが大変ですが、泉弓道場など公共の施設を利用しながら練習しています。他大学と比べると、どうしても練習時間などは少なくなっていますが、練習を通して地域の弓道会の方々とも交流し、充実した活動を行っています。

今後も大会などに参加することでモチベーションを上げて、部員一同、精進してまいります。

(弓道サークル代表 看護学科3年 井上さえ)



泉弓道場で練習に励む学生＝泉総合運動場(泉区野村)



## 「食」を伝える「劇団おにぎり」

太白キャンパスでは「食」に関係したサークルが数多くありますが、今回は「劇団おにぎり」を紹介します。

「劇団おにぎり」は食産業学部設置当初から、フードビジネス学科三石誠司教授の協力のもと、人形劇を通じた「食育」活動を行っています。台本もメンバーで意見を出し合いながら1年に1本作成しており、作品は毎年地域の児童館やインターナショナルスクールで上演し、子ども達や外国の方にも喜ばれています。学内でもオープンキャンパスや大学祭で定期的に発表し、来場者に好評を得ています。実際に公演を観覧してみると、人形を操作する演じ手の声・息遣いとおし「ライブ感」や、人形が客席まで飛び出してくる演出があり、思わずひき込まれてしまいました。

代表のフードビジネス学科4年影山綾子さんは「伝えることの難しさがありますが受け手の立場に立って演じています」と話していました。現在メンバーを募集中です。関心のある方は是非参加してみてください。

(学務課 関野純子)



H25年度太白キャンパス大学祭にて



観客もひき込まれる人形達の演技

秋の主催事業—10月12日(日)大和キャンパス講堂

### ノーベル賞作家 大江健三郎氏を招き 講演&ミニコンサート開催

今年で14回目となる秋の主催事業は、10月12日(日)に、大和キャンパス講堂で第1部ミニコンサート、第2部講演会の2部構成で開催します。第1部は、大江健三郎氏の長男で作曲家の大江光さんの作品をまじえたミニコンサートです。プロの演奏によるピアノ、フルート、バイオリンのやさしい音色をお届けします。第2部は、ノーベル賞作家大江健三郎氏を講師にお招きします。演題は「いま大切に思うこと—注意深さとねがいの強さ」です。作家として、父として過ごしてきた日々を考えること、思い続けてきたことをお話いただけます。音楽と言葉のアンサンブルを是非お楽しみください。

## MYU FES 2014

大和キャンパス → 10月12・13日  
太白キャンパス → 10月18・19日

今年の大学祭は、大和キャンパスが10月12・13日に、太白キャンパスが10月18・19日に開催されます。現在、両キャンパスの大学祭実行委員会が、それぞれにテーマを掲げ準備に取り組んでいます。大和のテーマは「MYUsical(ミュージカル)」。ゲストに「伊達武将隊」と全国レベルの演奏を誇る「泉館山高校吹奏楽部」を招き、大学と地域で最高の舞台を作り上げることを目指しています。また、「Hungry～shokuを極める～」をテーマに掲げる太白キャンパスは、毎年人気が高いふかひれバーガーの露店や、食べ合わせの問題をクイズにしたイベントなど、食産業学部ならではの企画が満載です。どうぞ両キャンパスへ足をお運びください。

## 留学体験を将来の糧に

食産業学部ファームビジネス学科4年 中村 圭吾

私は、昨年の8月から今年の5月まで、約10か月間、アーカンソー大学フォートスミス校に生物学を専攻し、留学してきました。生物学を中心に、化学や数学などの授業も履修してきました。また、英語でエッセイを書く授業や、スピーチの授業と、理数系以外のことも、幅広く学んできました。留学当初は、授業で先生が話していることが、全く理解できず、ポイスレコーダーを利用して、授業後何度も図書館で、その日の授業内容を聞き返し、復習しました。初めは、授業についていくだけで精いっぱいでしたが、だんだんと耳も慣れてきて、帰国する直前には、ポイスレコーダーなしで授業に臨めるようになりました。

また、授業以外では、細胞性粘菌という生物をベースに実験を行うプロジェクトチームに参加しました。3人の現地の学生とインド人の先生を含めた計5人で、実験をし、その結果をシンポジウムで発表するために、プロジェクトを始動しました。

ルームメイトに、親子丼をご馳走(中村さん宛)

シンポジウムでのポスター発表、見事優秀賞に

この留学を通じて、ここには書ききれないほどのたくさんの楽しいこと、辛いことを経験しました。これらの経験は、自分自身を精神的に強くしてくれたのと同時に、自分でもやれるのだと、自信を与えてくれました。そして、両親や友達、宮城大の先生方のサポートがあったからこそ、この留学生活を無事終えることができたと思います。支えてくれた、みなさん本当にありがとうございました。この経験を活かし、将来は多くの人の役にたてる人になれるよう、これからも勉強と研究を頑張ります。

# 絆

在校生、卒業生、保護者、教職員など、さまざまな立場で宮城大学に関わっている方から寄せられた思いでつなぐ「絆」。11回目の今回ご登場いただくのは、大学の留学制度を利用して、昨年アメリカへ留学し、この5月に帰国した食産業学部4年の中村圭吾さんです。留学を通して自身の成長をどのように実感しているのでしょうか。

## 教員からの一言

## 図書館改革

—情報発信の歴史的变化に対応—

総合情報センター長  
事業構想学部教授 茅原 拓朗

本年4月に総合情報センター長(図書館長)を拝命した茅原拓朗と申します。本学の総合情報センターは大学の情報基盤(ネットワーク等)と図書館の両方を所管していますが、今、その両方が歴史的と言っても過言ではない大きな変化に直面しています。特に図書館は、大学での学びの転換や、学術情報の高度な電子化、あるいはMOOC(ムーク)<sup>\*1</sup>など情報発信の大きな変化等を受けて質的な変化を余儀なくされており、各大学が次々と図書館改革を打ち出しているところではあります。

本学でも、それらの大きな流れや本学が置かれている喫緊の状況を踏まえ、大学と地域から真に必要なとされる図書館改革施策をこれから次々に打ち出していきます(早速、7月には『六限の図書館』と題した部局を超えた議論と地域交流を促すための自主イベントシリーズを開始しました)。後援会の皆様にも使って・楽しんでいただける図書館を目指しますので、是非図書館にもお運びいただき、茅原はじめスタッフにもどうぞお気軽にお声がけいただければ幸いです。



茅原先生(左端)と図書館スタッフ(司書)の皆さん。  
[がんばります!!]

\*1) Massive Open Online Course(大規模公開オンライン講義)の略

## 学生相談室から

利用しやすいように  
バージョンアップしました!

日頃から、本学の学生支援に対しご理解・ご協力いただきありがとうございます。

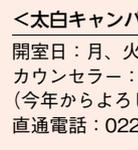
ここ数年、学生相談室では相談利用の増加や相談の二重の多様化があり、入学から卒業まで個々の学生が充実した大学生活を送れるよう、サポートの体制を強化する必要を感じておりました。そこで今年度より両キャンパスに臨床心理士を1名ずつ固定で配置し、週4日、10時から16時45分の開室時間に拡大することになりました。

近年は学生自身だけでなく、学生に関してご家族からの相談も増えてきています。お子さんのことで何か気になることがありましたら、どうぞお気軽に学生相談室をご利用ください。(大和キャンパス学生相談室カウンセラー 山田明子)



## &lt;大和キャンパス&gt;

開室日: 月、水、木、金  
カウンセラー: 山田明子  
(8年目になりました)  
直通電話: 022-377-8220



## &lt;太白キャンパス&gt;

開室日: 月、火、木、金  
カウンセラー: 平泉拓  
(今年からよろしくお願ひいたします)  
直通電話: 022-245-1731



## 学長表彰 2013

在学中に研究活動、課外活動、社会活動において顕著な成果をおさめ、大学の名誉を高めた学生に対して、学長賞、学長奨励賞が贈られます。今回は、震災直後から継続的にボランティア活動に取り組んできた看護学部4年生など学生個人5件と団体7件が受賞し、西垣学長から賞状と記念品が贈られました。受賞者と受賞内容を紹介します。

## ○学長賞

① 高橋かえで、三浦 淑、高橋朋子、蓮田優佳子、和田紗季個人・看護学部4年生5人  
南三陸町の高齢者を対象にした傾聴ボランティアなどの活動を継続的に行った。

② 工藤玲音個人・事業構想学部 事業計画学科1年

若手県芸術祭実行委員会が制作する震災復興支援曲の作詞を手掛ける。また、俳句社「樹氷」で活動し、平成25年9月に樹氷新人賞を最年少で受賞する。

## ○学長奨励賞

③ 女川旭が丘仮設住宅住民の健康支援ボランティア活動グループ(任意団体・看護学部9人)

④ 娘すずめ(サークル・看護学部、事業構想学部30人)

女川町仮設住宅住民に対し、健康支援ボランティアやすずめ踊りを通して、狭小化している日常生活の活性化や住民同士の交流推進に大きな影響を与えた。

⑤ Red Area(チ・アンジェ)サークル・看護学部14人

流産・死産などで亡くなった赤ちゃんのために産着を作り、病院へ届ける社会活動を行い、赤ちゃんを亡くした方々に重宝され、産科病棟でも高い評価を受ける。

⑥ 北海道×マーケティング部 事業計画学科4人

(任意団体・事業構想学部 任意団体)

「北海道×マーケティング部第2回ビジネスアイデアコンテスト」で、食品開発のアイデアを企画し、準備に輝いた。

⑦ Table For Two Miyagi University(学生団体・看護学部、事業構想学部、食産学部43人)

「TF」(食の不均衡の解決を目的としてつくられたNPO法人)の学生支部として、学内外で活動に取り組み、宮城大学の評価向上に貢献した。

⑧ 川村瀬奈(個人・事業構想学部 デザイン情報学科3年)

公益社団法人日本書芸院・読売新聞社主催「第18回全日本高校・大学生書道展」で全日本高校・大学生書道展受賞。

⑨ 北田友美(個人・事業構想学部 デザイン情報学科4年)

公益社団法人インテリア産業協会主催「平成25年度キッチン空間アイデアコンテスト」で奨励賞受賞。

⑩ ART STANDARD(サークル・事業構想学部99人)

「アート・デザインで人々をつなぎ、心豊かな生活を」をコンセプトに社会貢献活動を続け、協力している企業、団体から高い評価と信頼を得る。毎年泉中央駅周辺で行われる「泉マルシェ」では実行委員として中心的存在となっている。

⑪ 早坂夏実、藤倉真澄(個人・食産学部 フードビジネス学科2人)

「ベンチャー精神に富む人材の育成」柔軟でユニークな発想の社会での活用を目的とするテクノアイデアコンテストで奨励賞受賞。テーマ「障害者のためのゲル状菓・菓をより飲みやすくするための」。

⑫ 食品分子栄養学研究室(任意団体・食産学部 フードビジネス学科4人)

「第8回キャンパスベンチャーグランプリ東北(2012年度)」(国内最大の大学生新事業ビジネスコンテスト)で奨励賞受賞。

⑬ みやぎ食の応援団(サークル・食産学部24人)

宮城の食の美味しさを紹介し、食産部の発展や地域の活性化に貢献した。

## 平成25年度卒業記念事業を実施しました

- 大学への記念品: 広報用バックボード2基 (大和・太白キャンパス各1基)
- 卒業生への記念品: 印鑑(ネーム印・訂正印)
- 謝恩会費用一部助成



## 編集後記

うっとうしい梅雨が明け、東北の夏が本番を迎えました。いよいよ「講演会」の準備がスタートします。

今年は講師に大江健三郎さんをお招きしていますが、10年前にも長男の光さんと共にご出演していただいており、今回で二度目のご登場となります。前回、会場は千人を超す聴衆で溢れ、大変好評を得ました。今は作家としての集大成に取り組んでいらっしゃるという大江さんですが、今回はどんなお話が伺えるのか楽しみです。(S・I)

ふたたび音楽との共演でお届けします。是非ご来場ください。

会員の皆さまには9月にご案内をお送りいたします。